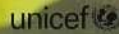




いい日おじ、  
続けなましも  
続けなましも  
続けなましも

※本誌「FNSチャリティキャンペーン」は、  
財団法人ユニセフに寄付し、  
児童・若年層、文芸・娯楽、学生・労働  
部会、2003年12月12日発行



トビミミはFNSチャリティキャンペーンをサポートします。  
**トビミミがサポーター!**

世界中の子供たちに  
元気と勇気を届けたいから、  
みんなと力を合わせてがんばります。

トビミミ  
年齢 4歳11ヶ月  
性別 男  
特技 何でも歌って踊る  
おもしろいことば  
「トビミミはみんなの友達です」  
「トビミミはみんなのサポーターです」  
「トビミミはみんなのサポーターです」  
「トビミミはみんなのサポーターです」



**ポニーキッズ21**

今年で 30 周年!

**みんな募金してね!**  
FNS チャリティキャンペーン

フジテレビ放送局〒100-8555 東京都千代田区千代田1-1-1  
〒107-8588 東京都港区台場2-4-8 株式会社フジテレビジョン内  
TEL.03-5500-2000 FAX.03-5500-8761

**FNSチャリティキャンペーン事務局**

〒137-8088 東京都港区台場2-4-8 株式会社フジテレビジョン内  
TEL.03-5500-2000 FAX.03-5500-8761

**募金方法**

- ダイヤルQ2募金 / **0990-5-80088**  
(1通話の基金金額300円 公衆電話、携帯電話、PHSからご利用いただけます)  
●郵便振替 / 口座番号: 00140-9-20887  
(振込手数料がかかります)
- 銀行振込 / みずほ銀行・東京中央支店・普通口座 / 6940407  
・口座名義: FNSチャリティキャンペーン事務局  
(みずほ銀行の窓口にある専用振込用紙を使用すると振込手数料がかかります)
- ◎基金は寄付金控除の対象となります。  
領収書が必要な方は郵便振替でのご送金ください。郵便番号、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。後日、領収書を発行いたします。
- ◎基金および問い合わせについては、下記のテレビ局のチャリティ係、または直接FNSチャリティキャンペーン事務局へお寄せください。
- ホームページでもご案内しています。  
[www.fujitv.co.jp/charity](http://www.fujitv.co.jp/charity)  
キャンペーン活動の内容をはじめ、チャリティ教材のご提供・レンタルの申込フォームなどをご案内しています。

- フジネットワーク28社
- フジテレビ ●関西テレビ ●東海テレビ ●テレビ西日本 ●仙台放送 ●テレビ群馬 ●
  - 北海道文化放送 ●テレビ新潟 ●岩手めんこいテレビ ●秋田テレビ ●さくらTV ●テレビ
  - 福島テレビ ●新潟総合テレビ ●長野放送 ●富山テレビ ●石川テレビ ●福井テレビ
  - 山梨中央テレビ ●岡山放送 ●テレビ愛知 ●高知さんさんテレビ ●ワガテレビ
  - テレビ長崎 ●テレビ熊本 ●テレビ大分 ●テレビ宮崎 ●鹿児島テレビ ●沖縄テレビ

**フジテレビ**  
FNSチャリティキャンペーン事務局  
〒137-8088 東京都港区台場2-4-8 TEL.03-5500-2000

**イルカさんからのプレゼント、  
新シンボルマークと2003イメージング。**

FNSチャリティキャンペーンはことし30年目を迎え、シンボルマークを一新しました。新しいマークは「ノエルちゃん」でおなじみのイルカさんの作品。恵まれない子供たちに、少しでも多くの暖かいこころを運んでくれる天使がテーマです。また2003イメージングもイルカさん作曲の「真冬の天使」。イルカさんは「アジア・アフリカの恵まれない子供を救おう」という本キャンペーンの趣旨に賛同して、シンボルマークとイメージングにこころよく協力していただきました。

イルカさん  
Noel



FNSチャリティキャンペーン2003に、  
イルカさんからエールが届いています。

皆様お元気ですか?イルカです。  
今回、FNSの皆さんと御一緒に、チャリティキャンペーンに参加させていただく事になりましたので、よろしくお願致します。まず私の出来る事として心にかかっていたのは…私の創った「真冬の天使」という歌とその絵を、提供させていただく事でした。少し紹介させていただきますので、どうぞ仲良く見てあげてください。

1990年の頃、新聞で見た一枚の写真、それは少年が赤ん坊を抱いている写真でした。その記事は、ストリートチルドレンと言われている子供達の事が書かれてありました。どんなに熱い国であっても、子供達の心はふるえている。その時、胸に響いたのが「真冬の天使」という言葉です。そして沢山の人々に知ってほしいと思い、創ったのが同名の歌です。子供達はみな私たちの天使。いつも、心あたたかく育ってほしい。

「お空を飛んでる天使は、なぜみんな、ハダカなの? せっかく、お母さんが編んでくれた赤いセーターを着ていてもふるえる心をもつづける、すぐに着せてあげてしまおうから、おうちに帰る頃には、ハダカな坊。でも、優しい気持ちをいっぱい持つて帰ります。天使のお母様は、三日月にこしかけて、毎日毎日せっせとセーターやくつ下を編んでいます。私は、一生のうちで、何枚のセーターを編む事が出来るでしょう!」  
2003年、春。

ダイヤルQ2募金のナレーションを担当した私も募金に参加しました。

ダイヤルQ2募金  
**0990-5-80088**

※1通話の基金金額300円  
※公衆電話、携帯電話、PHSからご利用いただけます。



フジテレビアナウンサー  
牧原俊幸



### 多くの犠牲を伴った、東ティモール独立への道のり。

東ティモールはオーストラリアに近い、ジャワ・バリ島の東に位置する小スンダ列島の東端にあります。面積約1万9,000km<sup>2</sup>の長野県ほどの国土に、約85万人が暮らしています。1999年8月に実施された東ティモールのインドネシアからの独立を問う住民投票の前後に、独立反対派による殺傷行為と人権侵害が行われ、多くの学校や保健施設、給水設備などにも深刻な打撃を与えられました。子供たちの多くも、破壊や砲撃、寒族に対する暴力に直面して大変な精神的ダメージを受けたのです。



### どんな幸せと信じている子供たちは、笑うことしか知らない。

2002年5月20日、東ティモールは、建国の独立を果たしました。けれども人々の心に残る傷は深く、また貧困や飢えなど、重い負担を背負いながらの復興を強いられています。そうした困難な条件の中でも、子供たちはいつも笑顔で明日への希望をつないでいるように見えます。しかし最貧で最悪の毎日を送り、「生きていること以上の幸せはない」と信じ切っている笑顔を見ていると、私たちのリーダーシップが問われていることに気づかすにはいられません。

### 東ティモールの明日を支えるのは、子供たちへの教育です。

東ティモールでは現在46%の子供が一度も小学校に行っていないことなく、中退・落退も大幅に増えています。授業料は無償ですが、貧困のため本や筆記用具、制服などの費用を払うことができなかったり、栄養・健康状態が悪いため学習が妨げられ、その結果、不登校や退学させられる子供が多くなっているのです。しかし人材育成なくして、安心して暮らせる国づくりは望みません。FNSチャリティキャンペーンでは教育の充実を最優先課題に、東ティモールの復興を長期的視野で支援していきます。



# 勉強したいけれど。

独立間もない東ティモールの子供たちは、紛争と貧困の影響で、勉強したくても勉強できません。



地球上のすべての子供たちに、教育を受ける権利があります。FNSチャリティキャンペーンでは、ユニセフ（国際連合児童基金）との協力のもと、アジア・アフリカの恵まれない子供たちのために、積極的な支援活動を行ってきました。30年目をむかえることとしては、2002年5月に独立を果たしたばかりの東ティモールの子供たちにむけて、「教育を受ける権利」を支援していきます。彼らが紛争を背景とした貧困や飢えと戦いながら、希望と夢を育んでいけるよう、皆さまの暖かいご協力をお願いいたします。

■東ティモールの基礎データ（2001年）

●建国：2002年5月20日 ●総人口：約850,000人 ●総面積：約19,000km<sup>2</sup>（長野県にほぼ匹敵） ●年間出生数：2,000人 ●平均寿命：49歳（日本は81歳） ●5歳未満児年間死亡率：2,000人 ●5歳未満児年間死亡率：1/24・1,000人 ●乳児死亡率（1歳未満）：85/1,000人 ●データ/国連人口局・ユニセフ